



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 佐野 正
令和2年度 3月号
3月5日発行

今年度も、【至誠】…〔真心を尽くす〕本校の校訓【致知】…〔知識を極める〕【鍛錬】…〔心身を強く鍛える〕の精神を学校経営方針の柱として、「チーム双葉中」で生徒、教職員、保護者が一体となって取り組んでいきたいと思ひます。ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

学校教育目標 【主体的に学び、心身ともに健やかで、人間性豊かな生徒の育成】

至誠 ～ まごころを尽くす これからも ～

あなたの学校の校訓は何ですか？ 3年生の面接練習でも何度か聞きました。全校の皆さんが「至誠」と答えられると思ひます。今更かもしれませんが、「至誠」とは、何かのため善かれかしと純粋に思ふ心。まごころ のことを言ひます。

本校は、校訓「至誠」を目指した、真心を尽くす人間関係の構築、毎日が「至誠の鐘」で始まる、落ち着いた学校生活、「日本一の玄関とあいさつ」による礼儀とマナーの醸成などを教育の目標の一つとしていひます。

私はこの「至誠」という言葉が大好きで、いつも大切にしたいと思ひていひます。ちなみに、大相撲の正代が大関になるときに、「至誠一貫」の精神で精進すると言ひていひました。

中学生の時期は多感なときで、毎日の学習や生活、友達関係などで、いろいろなことを学んでいひます。楽しいこともあったり、時には苦しいことやいやなことがあるかもしれませんが、楽しいことは分かち合ひ、つらいことは助け合ひ（我慢しすぎず）、充実した毎日を送りたいものです。

これからも、心身共に豊かな心で成長してほしいし、たくさんの貴重な体験活動などを通して、進級したり卒業していつてほしいと思ひます。

心の教育（心をそぞえる・日本一の玄関、心を磨く・清掃活動、心を伝える・あいさつ）を学んできた生徒の皆さんは、自信と誇りを持っていいと思ひます。

もうすぐ卒業してしまう3年生は、卒業してからも、ずっと覚えていてくれるといいと思ひます。



卒業生の皆さんに、幸あれ！ 輝かしい未来へ！

3年生（卒業生）の皆さん、もうすぐ卒業ですね。皆さんは、もうすぐ、義務教育終了という、人生で最初の大きな「節目」を迎えます。

中学校での毎日の生活、校訓「至誠」に基づいた、「日本一の玄関」を中心とした心の教育、誠樹祭などのたくさんの行事、生徒会活動、部活動などを通して、大切なことを学んだことと思ひます。

この一年間はとても大変でしたが、困難を乗り越えていった皆さんは、とても立派でした。だからこそ、家族や先生、仲間たちとの絆は、深く結ばれたことと思ひます。仲間と一緒に、可能性に挑戦していった皆さんの「やさしい心」と「強い心」を忘れずに、地域・社会を支える立派な大人になっていつてほしいです。

是非、夢と志を持って、希望に満ちあふれた日々を送ってほしいと思ひます。保護者の皆様には、生徒の成長を見守り、支えていただき、本当にありがとうございました。

卒業生の皆さんの前途に、幸多からんことを心より祈念してあります。輝かしい未来が待っています。



「チーム双葉中」

生徒447名と教職員が、保護者や地域の方々と共に

「チーム双葉中」として取り組んでいひます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。